

ユネスコスクール研究発表会

第7回のユネスコスクール研究発表会が12月9日（土）に春松小学校体育館を会場に行われました。

○小学校の発表

羅臼小学校5年生20名
～「羅臼昆布の秘密を
さぐれ～羅臼昆布はな
ぜ高級？」
春松小学校4年生16名
～「羅臼のいいとこ、
再発見!!」

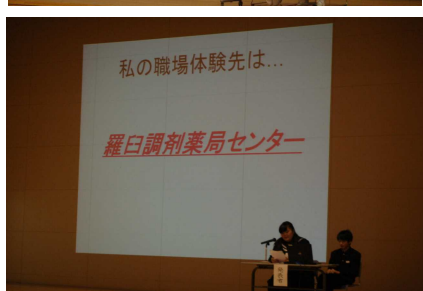
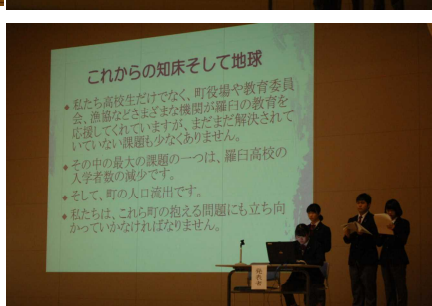
○中学校の発表

羅臼中学校2名～「職
業体験学習を終えて」
学校職員・薬剤師
春松中学校2名～「職
業体験学習について」
消防士・店員

○高校の発表

今年度学習の取組成果
「羅高祭2017
～19年ぶりに復活した
行灯行列～ 8名
「私たちの知床学」4名
「『平和スタディツアー
2017ヒロシマ』報告」
1名

これらの発表がありました。羅臼中学校。春松中学校・羅臼高校の全生徒、春松小学校の3年生のほか、観覧席にも保護者地域の方々が20～30人ほど、総勢約300人を越える中で、各が堂々と学習成果を発表している姿は、非常にたくましかったです。この研究研究会の実践は、子どもたちに確実に蓄積され、高校生へと繋がる学びが確認でき素晴らしい発表に活かされています。子どもたちの発表を是非町内のたくさんの方々に聞いていただきたいものです。



羅臼町幼小中高の教育 実践編

幼稚園・小学校・中学校・高校の平成29年度の取組状況について紹介します。

平成29年度 羅臼幼稚園の教育

【実践編】

教育要領に基づき、将来良き社会人としての素地を養い、豊かな感性や自立心を育成し、幼児一人ひとりの望ましい成長を促し、豊かな人間性やたくましさの育成など「生きる力」の基礎を培う教育の実施・改善を行う。

対面式



羅臼の体育館
1年生と一緒に遊び
ました。来年は
ほくたちが1年生!

幼小の円滑な接続の推進

- 幼稚園と小学校との交流をより一層深化させ、互恵性のある円滑な接続を推進するために互いの教育を理解し見通す「連続性・一貫性」を捉えた接続カリキュラムの編成実施。
- 年長午後保育の充実～小学校入学を念願に、みんなと一緒に教師の話の聞いたり、行動したり、きまりを守ったりしながら楽しく活動する。

焼き芋交流

羅小2年生とアルミ
イルでイモを包みまし
た。2年生が優しく教
えてくれました。



ESD教育

- 年間計画を教育課程に位置づけ、自然との
かわりを通して幼児が共に育ち合う体験
活動の充実。

春を探そう!(間欠泉)



海で遊ぼう!(峰浜)



食育活動

- 食べることが喜びにつながる食指導～季節の食材
を知り、食べ物と自然を大切にすることを育む。
- PTA食育～各学年の役員さんを中心に地域でとれ
た農産物魚介類などを使った献立を考えてもら
う。

ヨモギのホットケーキ作り



いかめし作り



PTA食育



自ら考えようとする気持ちを育む

- 様々な遊びの中で、友達と一緒に試行錯誤しながら
遊びが充実するための環境構成や援助を探る。
- ・「楽しい」「おもしろい」「やってみよう」と思
ったり感じたりできる環境の工夫。
- ・自分とは違う友達の意見や考えを取り入れ、互
いの良さや違いに気づき認めあうことができ
る援助。

美容室ごっこ



お母さんたちが
羅臼の海で獲れた物で
『シーフードカレー』
を作ってくれました。

主体的に遊びを進め充実で
きるよう室内、戸外共に
様々な素材や道具を用意し
ました。

『お化け屋敷』
『お店屋さんごっこ』
『美容室ごっこ』など

友達と一緒に試したり
工夫しながら遊びを楽
しむことができました。

羅臼町立春松幼稚園 2学期 実践編

【研究主題】「一人一人の良さを生かすための教師の役割」(3年次計画 3年目)

～主体的な遊びや活動を通して～ 視点:主体的な遊びや活動を支える教師の援助

主体的な遊び・活動を支えるために

内 容	方 法
個や集団の育ちに焦点をあてた保育反省	○幼児が経験している遊びの内容や幼児の関心、思いをみとり今後必要な経験を探っていく。 ○集団の育ちをみとり、今後育てたい力について話し合う。
幼児の主体性を引き出す環境構成	○幼児が安心して過ごせて、自由に自分を表現できる環境を作っていく。 (「物とのかかわり」「場の設定」「人とかかわり」) ○預かり保育と連携し預かりで楽しんでいる遊びもできるような環境を整える。
認める援助	○「自己肯定感」「自己有用感」が感じられるかかわりを継続する。 ○自分や友だちの良さ、お互いの苦手なことや課題等、ありのまま認めながら一緒に遊び、生活する姿を認めていく。
「気になる子」への援助	○育てたい力の共通理解をするため、ビデオ研修、クラス公開、みとりかかわりシート、実践事例研修等を行う。

実践の紹介

1 「おばけやしきごっこ」の実践(年中組)

2学期は、子供たちの考えた遊びがブームに。「まつぼっくり遊び」「動物鬼ごっこ」「ダンボールかくれゲーム」「かくれ鬼ごっこ」「箱上げゲーム」等をみんなで一緒に楽しむことができました。

＜教師の援助＞

発想を認め、安心して活動できるような援助と環境をつくる。

みんなの考えをあわせて…

教室の改造、衣装作り、暗幕はり、ダンボールや新聞紙での道具作り。みんなを招待し、おばけやしきを楽しむ。



2 「おまつりらんど」の実践(年長組)

小学校の1年生の皆さんが生活科で「秋のゆめランド」に招待してくれました。

松ぼっくり等、自然物を使った7つの遊びでとても楽しくすごしました。

＜教師の援助＞

楽しかったことの経験から、自分たちも「やってみたい」という気持ちがおきるような援助・意欲づけをする。

自分の思いを大切に

同じ遊び(お店)を作りたい人で集まり6グループに。作り方も色々な意見が出てみんなで相談。年少組、年中組、小学校の1年生の皆さんに招待状を作り届ける。【写真右下】

＜教師の援助＞

できるだけ子供たちで進められるような見守りと援助。材料、道具の用意。



【開店を楽しみに商品作り】



平成29年度 羅臼小学校の教育 【実践編】

学校の教育目標

激しい時代の変化に適応できる人間性豊かな児童の育成を目指し、知床の豊かな自然のふとこで、人・自然・まちと触れ合いながら、故郷を愛し、自他のよさを認め合い、個性を磨き、「心豊かにたくましく生きる子ども」を育てる。

今年度の重点

豊かな学びを創り楽しむ子どもを育てるために「基礎基本の定着」と「学び方を学ぶ」
本年度のテーマ「深化」

学力の向上に関する取組

「学びタイム」放課後全員学習



土曜授業(保護者の〇付け協力)



「サマースクール」夏休み学習会

健康・安全教育の充実に関する取組

「スポラタイム」3分間運動



コーディネーショントレーニング



津波対応避難訓練(合同防災訓練)

基本的な生活習慣の定着に関する取組

- ・ いい顔いい声いい動き発見カード
- ・ Best Friend Box
- ・ たてわり班活動
- ・ 生活アンケートの実施
- ・ 小中高連携「生活のきまり」



いい顔いい声いい動き

ふるさと教育の充実に関する取組



ふるさと料理教室



北方領土学習



クマ学習

平成29年度 春松小学校の教育【実践編】

学校の教育目標

郷土の発展に役立つ実践力のある社会人となるために、勤労を尊び、仲良く助け合い、豊かな情操と高い知性を持ち、何事もやり抜く心身ともに健康な子供を育てる。

今年度の重点目標

豊かなかかわりを通して、自立の力と共生の心を育む

元気な子

自らつくる力の育成

マラソン記録会



冬期間の体力づくり



消火訓練



考える子

自ら学ぶ力の育成

問題解決的・体験的な学習の充実

茶道教室



クマ学習



郷土資料館見学



キャリア教育サミット



算数科を中心とした TT による指導の充実



ゴミ拾い



サケフレックづくり・ロープワーク



やさしい子

自らかかわる力の育成

縦割り班活動



全学年道徳科授業公開



高学年による読み聞かせ

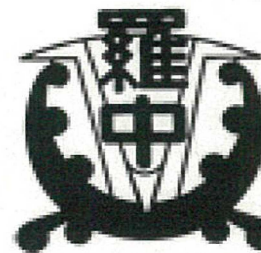


幼稚園通路開放



平成29年度

羅臼町立羅臼中学校《実践編》



【今年度の重点】

自立した大人になるための基礎を身に付けた生徒の育成

自己管理する力



【全校集会】

自分や他者に対する感じ方やとらえ方の違いについて理解したり、生活習慣や心身の健康について主体的に学んだりする。

自ら学び考える力



【授業】

主体的に学習する放課後学習やグループで課題解決に向けて考えを深め合う問題解決型学習等を通して「自ら学び考える力」の育成を図る。

人間関係を築く力



【小中高合同清掃】

挨拶運動やボランティア活動を通して、心を育て、より良く「人間関係を築く」ための力を育成する。

主体性

自己肯定感

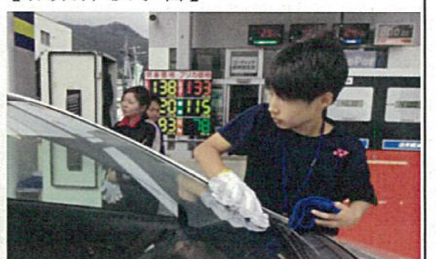
【羅臼町 PR (修学旅行)】



【野外活動】

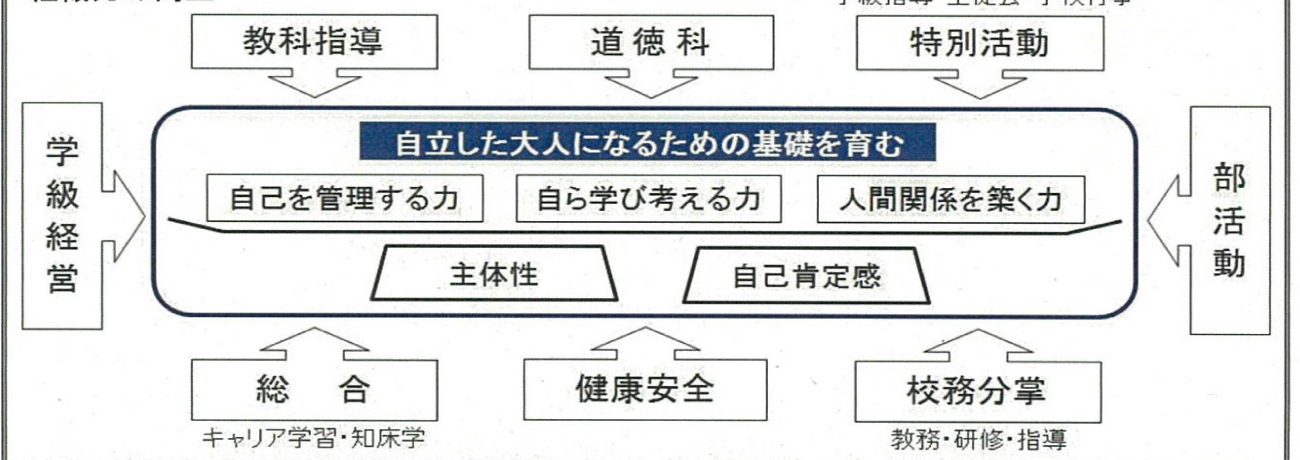


【職業体験学習】



組織力の向上

学級指導・生徒会・学校行事



平成29年度 春松中学校の教育

実践編

主体的に時代・ふるさとを招く
心豊かでたくましく生きる生徒の育成



意欲を持ち自ら
学び、課題を解
決していく生徒

- ・ 羅臼町教育実践研の実施
- ・ 習熟度別少人数指導授業
- ・ 放課後学習 など



個性を認め合い、
互いに磨きあう
生徒

- ・ 修学旅行での羅臼町PR活動
- ・ 職業体験 宿泊学習
- ・ ふるさとキャリア教育
- ・ 知床学 など



人の気持ちや立
場を考え、思い
やりのある生徒

- ・ 性と生の学習（全学年）
- ・ 赤ちゃん交流
- ・ 幼稚園訪問
- ・ 幼小中合同避難訓練
- ・ 道德教育の充実 など



たくましい体力
と精神力を身
につけた生徒

- ・ 体育祭、球技大会の生徒による自主的な運営
- ・ 野外体験学習
- ・ クールジグ体験
- ・ 部活動指導 など



北海道羅臼高等学校の教育 《実践編》

平成29年度



＜校章＞ 尾白鷺が天空を飛んでいる姿を現して

＜校訓＞

知床の自然の如く
厳しく美しく
羅臼岳の如く
悠然と

知床の自然の厳しさのように、
常に自分を厳しく律し、
反省を忘れず、
自分を成長させていこう



今年度の取組

- 研究主題2年目「学習形態・内容の工夫による学習意欲の高揚と基礎基本の定着」
2つのグループでの取組
 - ・ 伝わる板書、わかる説明のための工夫改善
 - ・ 協働学習の実践と効果的な手法の研究

羅臼高校では生徒の学習定着のため、授業公開を多くし、先生方がそれぞれが「授業改善」を試みています。

キャリア教育サミット 10月31日 札幌

2つのコース制（文理・実務）

○文理コース

大学（私大、国立大）短大、専門学校
に対応した科目設置で志望校合格をめざす。

（放課後講習、休業中の講習等がんばっています。）

○実務コース（自然科学は選択授業です）

社会人としての資質を伸ばします。商業、情報の科目が充実しています。（公務員・就職）

ふるさとキャリア教育推進事業
小学生 ○クマ学習の取組
羅臼小 佐藤君 安田さん
春松小 村井君 鈴木さん

中学生 ○羅臼町パンフレットの作成と配付に関する取組 羅臼中
中村さん 春松中 四十物さん
高校生
○知床開き、創作料理、水産教室
竹田さん

3年間のまとめを発表しました。
羅臼町の発表は連携がとれていました。
小中高の仲の良さが伝わりました。
活躍の様子はYouTubeにて見
ることができます。

